



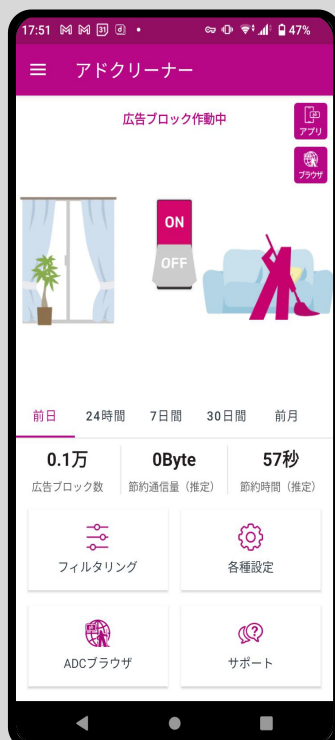
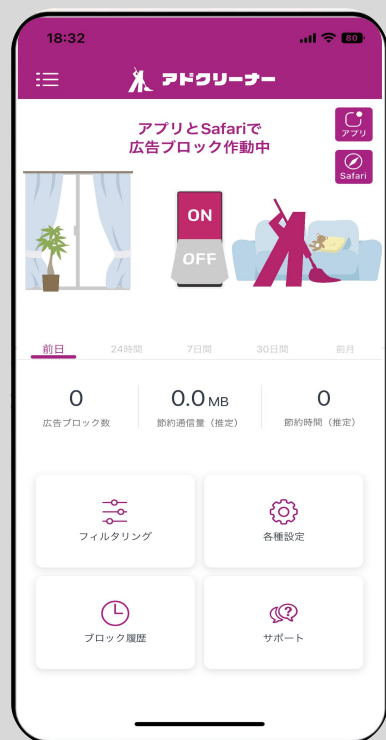
アドクリーナー

AD Cleaner

あんな広告、こんな広告、 気になる広告をまとめてスッキリ！

わずらわしい広告をブロックするだけでなく、大切な時間やスマホの通信量も節約出来る。広告の出現率を改善して、安心して快適なスマートフォンライフをアドクリーナーとともに始めよう。

ユーザー様用マニュアル



■動作環境※
Android™8.0以上
iOS®13.0以上

※OSのバージョンアップやアプリのバージョンアップにより、仕様が変更となる場合がございます。最新の動作環境は、製品ページよりご確認ください。

※操作画面、操作手順は「端末機種」や「OSバージョン」により異なる場合があります。
※本資料記載の情報は2023年10月時点のものです。内容の全部または一部は予告なく変更される場合があります。
※本資料記載の各企業名、企業ロゴ、サービス名は各社の商標、または登録商標です。

「使いやすく」「分かりやすい」機能

Android™



ADCブラウザ

専用ブラウザを起動させることができます。このブラウザを使ってWebサイトを表示することで、VPNを使用せずに広告をブロックすることが可能です。

①「電源ON/OFFボタン」

ON-OFFを切り替えられ、ONで広告ブロックします。

②「フィルタリング」

ホワイトリスト登録・ブラックリスト登録で、アプリやサイトの広告表示・非表示を登録できます。

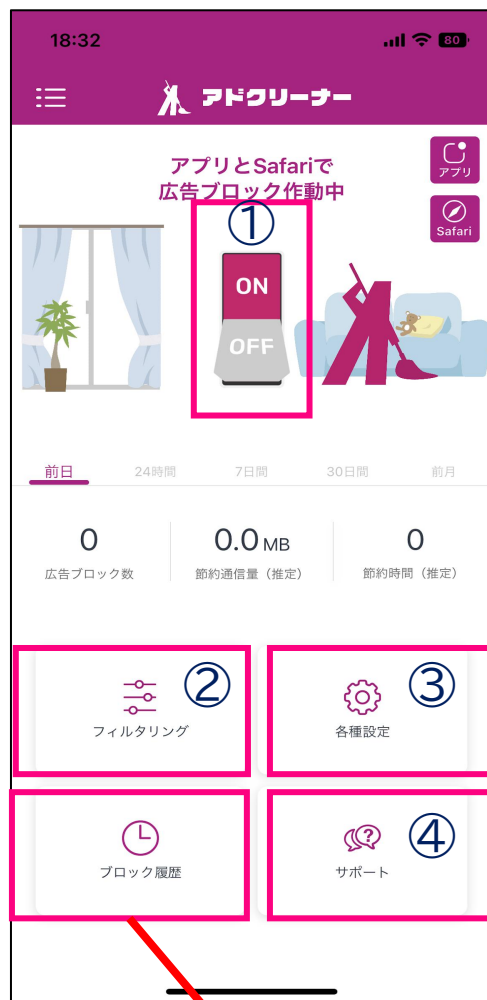
③「各種設定」

広告ブロックの詳細や通知・画面表示などの各種設定が可能です。

④「サポート」

よくあるお問合せ事例を製品ページにて掲載。更なるお問い合わせ、アプリ情報なども確認可能。

iOS®



ブロック履歴

広告をブロックした履歴を確認できます。ブロック件数、ブロックにより節約できた時間と通信量をグラフで表示し、集計期間も前日や7日間、30日間、前月など設定が行えます。

Android™

iOS®

アプリ

アプリ

ブラウザ

Safari

各端末のTOP画面右上にブロック状況を表すアイコン通知を表示。これによって何を使ってブロックしているかを一目で認識できます。

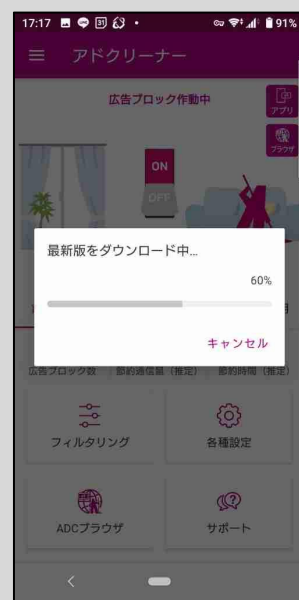
◆本項は、Android端末をお使いのお客様が対象の操作になります。
 ※インストール状況によっては、「バージョン確認」をしなくても、③「アップデート案内」が表示される場合があります。その際は、③からの手順でアップデートして下さい。
 ※iPhoneをお使いの方は、アプリストアより最新版にアップデートして下さい。

①Top画面の左上の
メニュー（3本線）から
ご利用のバージョンを確認

②バージョン確認をタップ

③ご利用のバージョンが
最新版でない場合、
アップデートメッセージが表示
>今すぐアップデートをタップ

④最新のバージョンを
ダウンロード開始

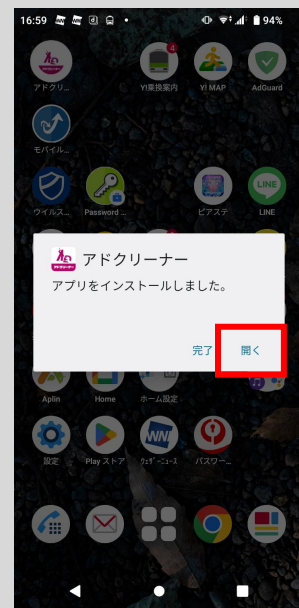
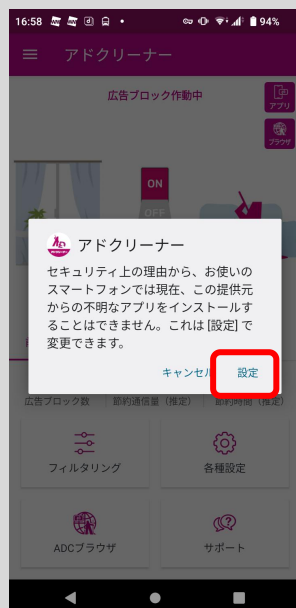


⑤「不明なアプリ」を
インストール出来る様に
「設定」をタップし、変更

⑥端末の設定から
アプリの「更新」をタップ

⑦ダウンロードが完了したら
インストールをタップ

⑧「インストール」完了後に
「開く」をタップし完了



◆複数台版のシリアル番号をご利用の場合

※シリアル番号の解除を行った端末のみ、アプリを非アクティブ化（認証解除）することができます。

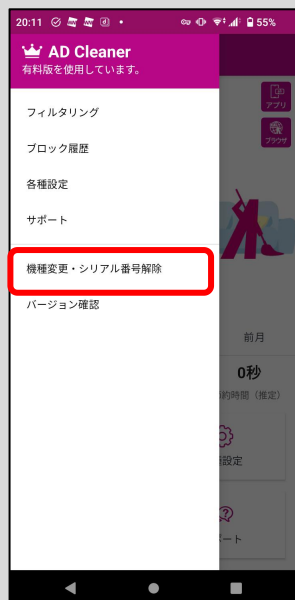
※同一のシリアル番号でAD Cleanerを利用している他の端末は解除されません。

①Top画面の左上のメニュー（3本線）をタップ

②機種変更・シリアル番号解除をタップ

③シリアル番号を保存します。
①メール送付②写真で保存の2つの方法で保存可能

④①「メール送付」場合
メールアプリが起動しますので
送りたい宛先を入力して送信

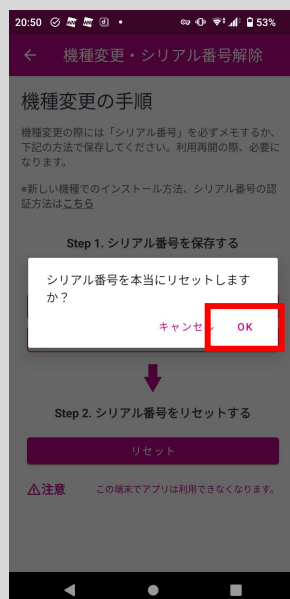


④②「写真で保存」する場合
端末内アルバムに写真が保存

⑤「リセット」をタップ


⑥確認画面で「OK」を選択


⑦リセット完了のメッセージが出たら「OK」をタップして完了



Safari

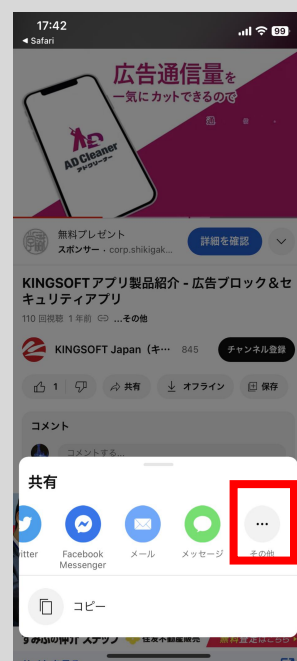



safariブラウザで
「m.youtube.com」を
入力し、 ボタンをタップ


一覧の中から
YouTube広告をブロック
(AdCleaner) 
のボタンをタップ

「1件の通知」の表示後、
広告なしで閲覧できます

アプリ



YouTubeアプリで
見たい動画を再生して
 共有ボタンをタップ

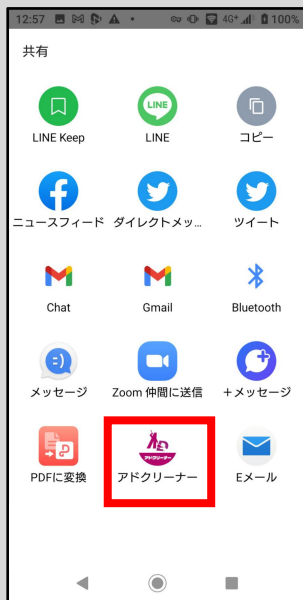
... その他の中から
YouTube広告をブロック
(AdCleaner) 
のボタンをタップ

「専用のプレイヤー」が
起動して、広告なしで
閲覧できます

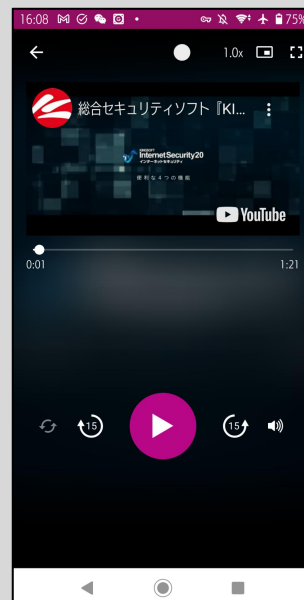
アプリ



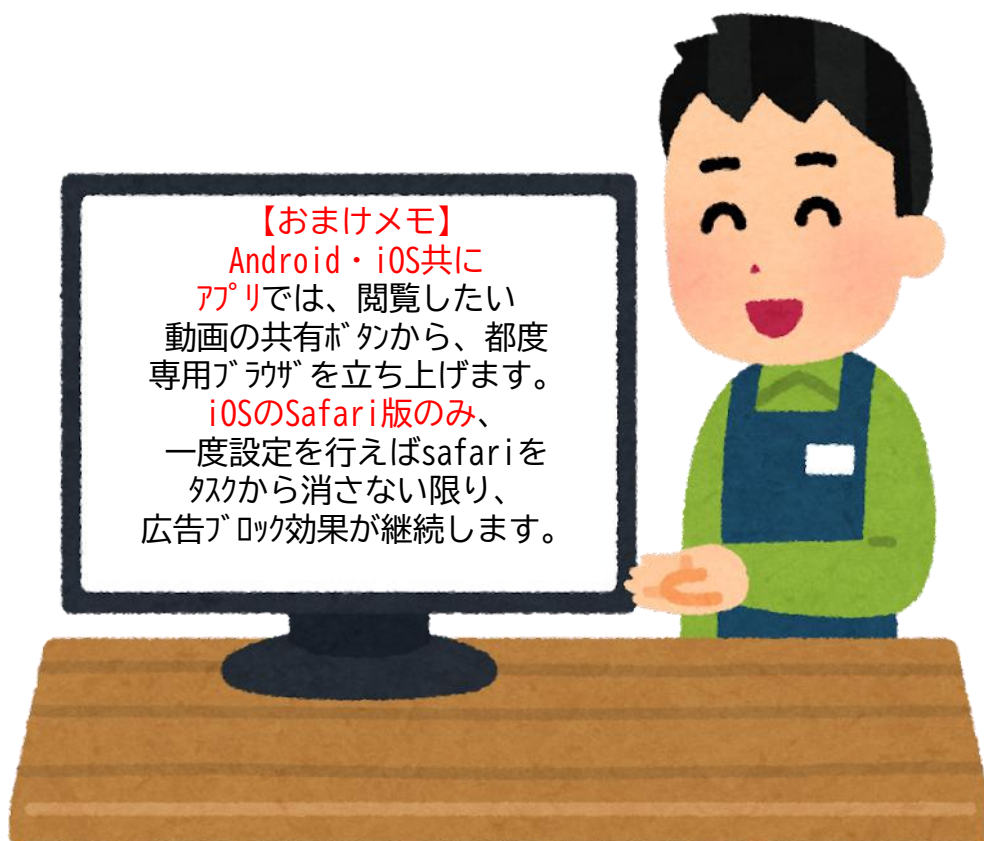
YouTubeアプリから
閲覧したい動画を選び、
「共有」をタップ



一覧にあるアプリの
中から「アドクリナー」
をタップ



アドクリナーの専用ブラウザ
が開き、広告が削除されて動
画が再生されます



【おまけメモ】
Android・iOS共に
アプリでは、閲覧したい
動画の共有ボタンから、都度
専用ブラウザを立ち上げます。
iOSのSafari版のみ、
一度設定を行えばsafariを
タスクから消さない限り、
広告ブロック効果が継続します。



YouTube専用プレイヤー

Android™

iOS®

バックグラウンド再生や小窓再生をはじめとして、

YouTubeプレミアムと同様の機能が専用プレイヤーに搭載されています。

速度変更やリピート再生など基本的な機能もちろん搭載済みです。



①バックグラウンド再生

スリープ状態でもバックグラウンドで再生されます。

③小窓再生

ホームや別アプリを開いていても小窓状態で再生されます。



◆搭載機能一覧◆

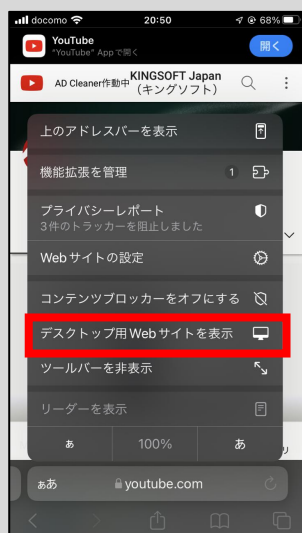
- ①バックグラウンド再生
- ②再生速度 (0.25~2.0倍)
- ③小窓再生
- ④横画面・縦画面
- ⑤再生バー
- ⑥リピート再生
- ⑦15秒早送り・巻戻し
- ⑧再生・一時停止
- ⑨音声ON/OFF (ミュート)

※バックグラウンド再生ボタンはAndroid端末のみ。

iOS端末では③の小窓再生ボタンを押すとバックグラウンド再生が有効になります。

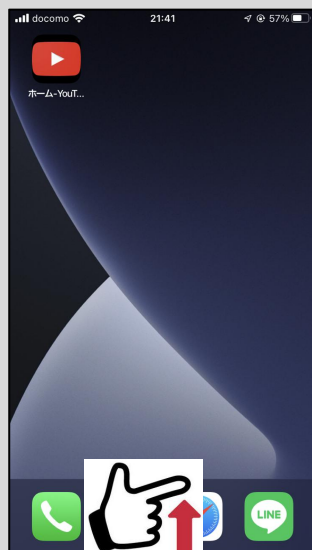


拡大画面表示 (横)



画面上アドレスバーの「ああ」をタップし、「デスクトップ用サイトを表示」をタップします。

デスクトップ用サイトを表示させ、
ボタンから「YouTube 広告をブロック (AdCleaner)」を
タップして広告ブロックを起動させます。



閲覧したい動画を選んで再生させたらホーム画面に戻り、画面最下部分からスワイプします。

プレイヤーが表示されるため、再生ボタンを押すと再生されます。これで広告ブロック状態で再生が可能、スリープ中でも再生できます。

Safari版

アプリ版



おまけメモ：

←Safari版のYouTubeをホーム画面に追加しておくことをお勧めします。開くたびにURLを打つ必要がなくなります。

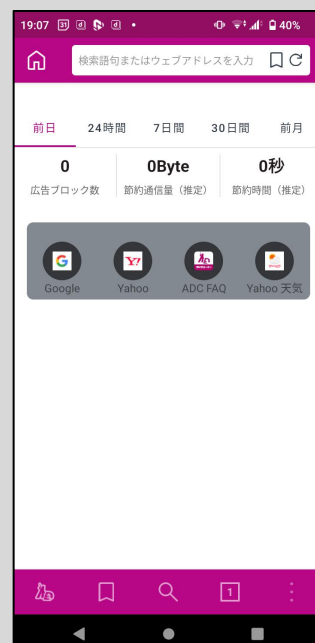
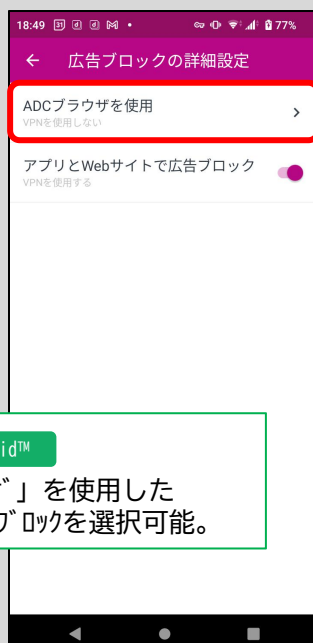
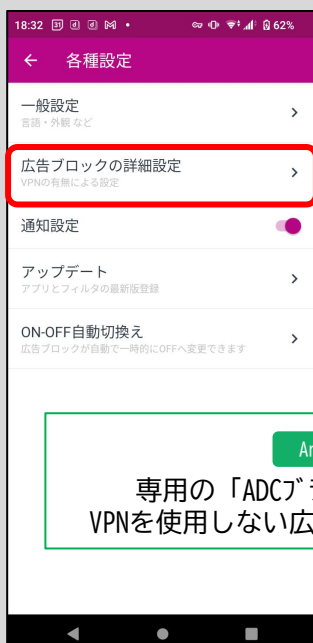
この詳細設定で、「VPNを使用する広告ブロック」と「VPNを使用しない広告ブロック」を選択することができます。
※Android端末とiOS端末では、ブロックの仕方が異なりますので、詳細設定は下記をご参照ください。

①Top画面から「各種設定」をタップ

②「広告ブロックの詳細設定」をタップ

③「ADCブラウザを使用」をタップ

④専用のADCブラウザが起動します



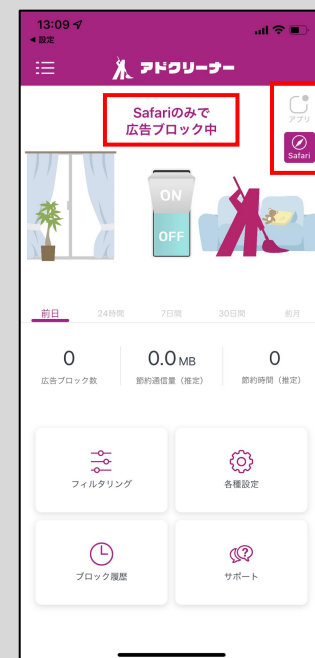
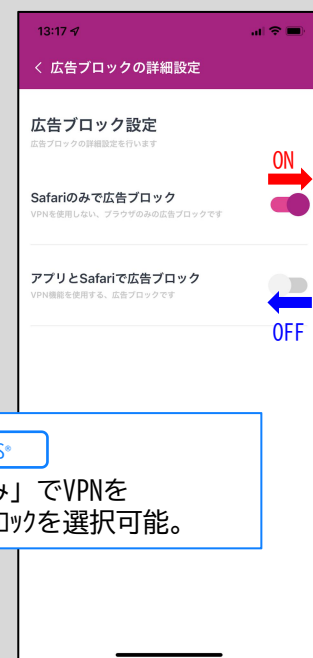
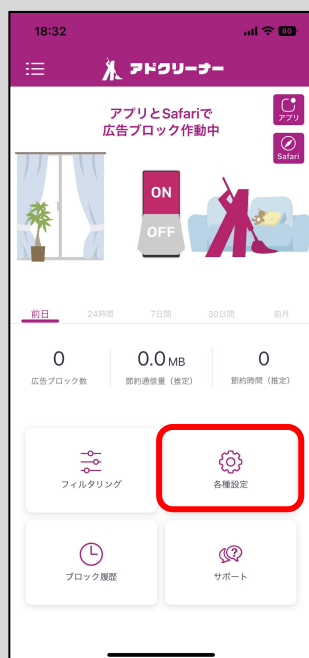
Android™
専用の「ADCブラウザ」を使用した
VPNを使用しない広告ブロックを選択可能。

①Top画面から「各種設定」をタップ

②「広告ブロックの詳細設定」をタップ

③「Safariのみで広告ブロック」をON、「アプリとSafariで広告ブロック」をOFFにする

④Top画面に戻ると「Safariのみで広告ブロック」の表示と共に右側に「Safari」の表示のみが点灯



iOS®
「Safariのみ」でVPNを
使用しない広告ブロックを選択可能。

◆iOS端末のみ、初めて「Safariのみで広告ブロック」機能をONにする際、下記設定が必要になります。

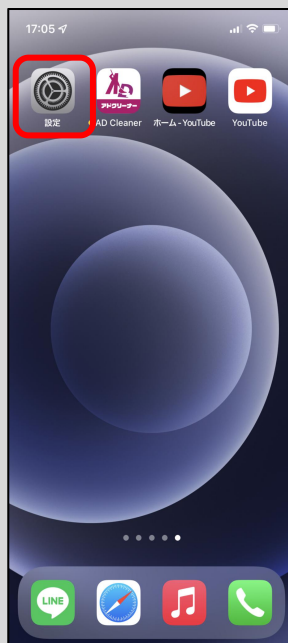
※最初に一度設定を行うと、以後同設定を行う必要はありません。

①Top画面>各種設定
>広告ブロックの設定
>Safariのみで広告ブ
ックをONにする

②下記画面が表示されるので
表示のように、iOS端末の
「設定」へ移動します

③「設定」を開きます

④「設定」の画面下へ動かしします。
※検索バーで「機能拡張」を
入力すると、⑥まで進めます

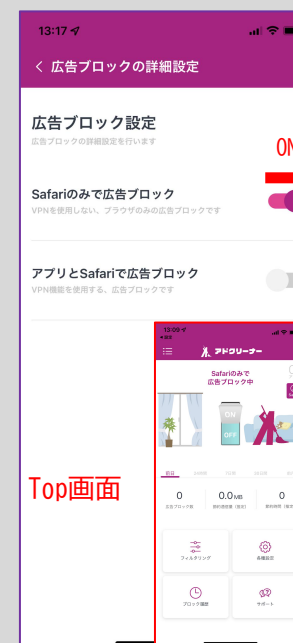
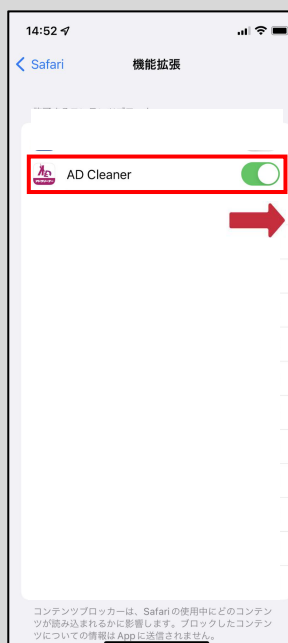
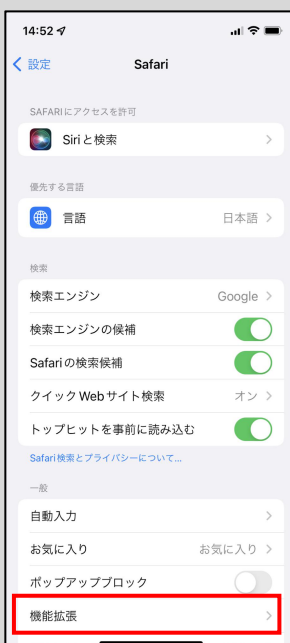


⑤「safari」をタップします

⑥「機能拡張」をタップします
※iOS14以前は「一般」>
「コンテンツロッカー」をタップします

⑦「AD Cleaner」を
ONにします

⑧ ①の設定画面で
「Safariのみで広告ブ
ック」をONで設定完了です



Top画面

ADCブラウザという専用ブラウザを使うことで VPNを使用せずに広告ブロックが可能です。

※ホーム画面にショートカットアイコンの作成も可能

①Top画面の左下タイル、
もしくは右上の
ブラウザアイコンから起動

②「広告ブロックの
詳細設定」をタップ

③「ADCブラウザを使用」を
タップしても起動します

④ADCブラウザが
起動します



ADCブラウザ（アドクリーナー専用ブラウザ）

VPNを使わずにWebサイト上の広告表示をブロックします。

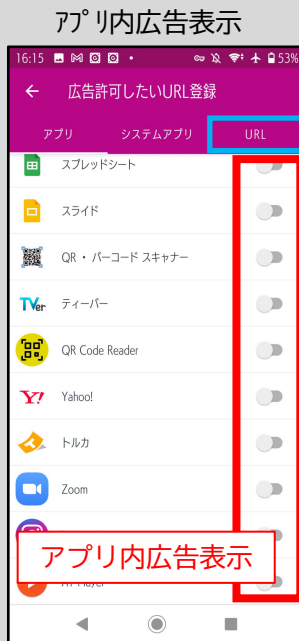
ブロック履歴表示・サイト検索・ブックマーク設定・ホームページ設定などが可能です。



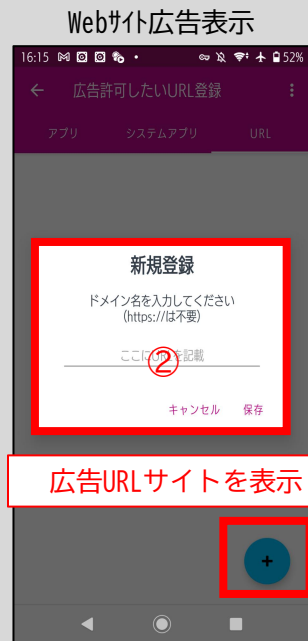
ホワイトリスト登録



フィルタリング ⇒ ホワイトリスト登録をタップします。



アプリ内広告を表示させたいアプリをONにします。



webサイト広告は表示したい広告URLを入力します。

注意：iPhone(iOS端末)では、webサイト内広告のみの対応（アプリは非対応）

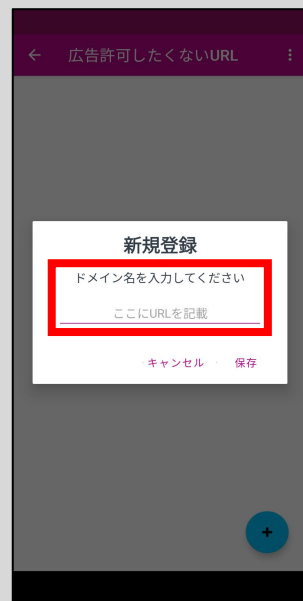
ブラックリスト登録



フィルタリング ⇒ ブラックリスト登録をタップします



URL登録のため (+) をタップ。



表示したくない広告のURLを新規入力します。

Mobile Security Plusと合わせてAD Cleanerを利用されるお客様においては、
広告ブロックをしながら、フィッシングサイトもブロックすることが可能です。



左のようにMobile securityとの連携表示が出て
AD Cleanerの広告ブロック状態で、
フィッシングブロックも同時に機能しています。
お客様側で設定の必要は特にありません。

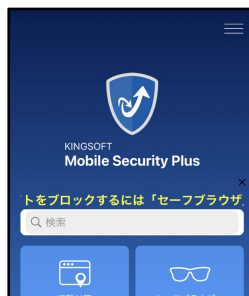
**ご注意：アプリverが古いと連携しないため、
AD Cleaner、Mobile Security共にアプリverを
最新にアップデートしてご利用ください。**

※対応verは「サポート」>「FAQ」からご確認ください。

①KINGSOFT Mobile Security Plusを
起動するポップアップがでます。

②KINGSOFT Mobile Security Plusへ
画面が数秒間だけ遷移します。

③AD Cleanerに戻り、ポップアップが出て
無事に連携完了です。



iOSのみ、連携verをインストール（アップデート）時に
ポップアップが表示されます。
※Androidでは必要ありません

KINGSOFT Mobile Securityについてはこちらから



KINGSOFT
Mobile Security Plus





サポート窓口

“AD Cleanerの使い方” のお問い合わせはこちら



よくある質問

<https://www.kingsoft.jp/adcleaner/faq>

電話サポート

0570 - 008 - 230（ナビダイヤル）

受付時間：平日10:00～13:00 14:00～17:00 （土日祝日、年末年始を除く）

メールサポート

adcleaner@kingsoft.jp

チャットサポート

<https://support.kingsoft.jp/>

24時間365日対応



※契約内容・解約についてのお問い合わせはお答えできませんので、予めご了承下さい。

上記お問い合わせは購入・契約された会社様へお問い合わせをお願いいたします。

お客様のシリアル番号：